

## 平成30年度 グループホームたちばな事業報告

平成30年度は事業計画に基づき、次のとおり事業を実施した。

### 行動目標1：住まいの提供

#### ■行動計画1：新規利用者の開拓

- ・5つの住居を提供

住居番号	住居名	所在地	入居定員	現員	備考
1	天辺	南島原市加津佐町	7名	7名	本体事業所
2	ハイツM	南島原市加津佐町	2名	2名	
3	ビーチハイツ	南島原市加津佐町	2名	2名	
4	境町	南島原市加津佐町	7名	4名	
5	愛宕町	南島原市加津佐町	4名	4名	
合計			22名	19名	

・県内の相談支援事業所へダイレクトメールを郵送したところ、問合せや見学などの反応があり、体験利用の受け入れから3名の方が新規利用へととなった。29年度と比較して利用者は3名増加。

#### ■行動計画2：体験利用の受け入れ

- ・2名の方が体験利用し正式利用へと繋がった。

	年齢	性別	体験期間	体験利用の紹介先
1	48	女	[1回目] 平成30年6月6日～6月8日 [2回目] 平成30年6月20日～6月22日	相談支援事業所
2	42	男	[1回目] 平成30年6月27日～7月2日 [2回目] 平成30年8月16日～8月31日	相談支援事業所 地域生活定着支援センター

#### ■行動計画3：本体事業所の拠点機能強化

- ・天辺を拠点（本体事業所）としている。
- ・大雨や台風などの際は、本体事業所を避難場所とし、各住居の利用者の受け入れをする。
- ・民間アパートで地域生活を送っているハイツMやビーチハイツの夜間の支援や緊急時の対応など、地域生活の安心と充実をはかっている。

### 行動目標2：健康的な暮らしの提唱

#### ■行動計画4：食生活の改善（栄養管理と食彩）

- ・ 1日の野菜・カルシウムの摂取目標値、食塩の摂取目標量、総摂取カロリーを考慮し、野菜を中心とした献立やカルシウム不足を補うための献立を作成し食事の提供をした。
- ・ 本体事業所内に畑を作り、野菜の種まきから収穫までを行い、収穫した野菜を食した。
- ・ 食事の際、ランチョンマットを使用するなどの工夫をする。

■ 行動計画 5：感染症の予防と対応

- ・ 29年度に利用者の大半がインフルエンザに罹患したことを受け、今年度は感染症予防対策として、次亜塩素酸水生成装置を本体事業所に設置し、うがいや消毒を徹底し予防へと繋ぐ取り組みをしたところ、感染症の発症を抑える成果が表れた。
- ・ オゾン除菌脱臭機を設置し、空気の清浄にも努めている。

■ 行動計画 6：医療機関との連携

- ・ 入居者 19 名中約 6 割の方が定期的に医療機関を受診し服薬している。  
複数の医療機関と連携し、広く意見や指導を受けた。

行動目標 3：地域とのつながり強化

■ 行動計画 7：地域への協力と交流

(自治会配布物の仕分け業務) (日曜朝市の開催 等)

- ・ 平成 30 年 4 月から、本体事業所自治会全体の配布物仕分け業務を引き受け、月に 2 回実施している。  
町内の自治会長と入居者 4~5 名、職員 1 名で仕分け業務を行った。
- ・ 日曜朝市の開催は実施できなかったが、本体事業所の畑で収穫した野菜を近隣の方に配布し、地域の方との交流を図ることができた。

■ 職員の配置状況

平成 30 年度も引き続き、次のとおり職員を配置した。

職 種	常 勤	非常勤	合 計
管理者	( 1 )	0	( 1 )
サービス管理責任者	( 1 )	0	( 1 )
生活支援員	( 1 )	( 2 )	( 3 )
世話人	1	2 ( 2 )	3 ( 2 )
合計	1( 3 )	2 ( 4 )	3( 7 )

( ) 内は兼務

### ■健康診断の実施

入居者は居住する市及び就業先にて実施

職員は年 1 回実施

実施日	検査内容
平成 30 年 11 月 8 日、12 日、22 日	【生活習慣病予防検診】 身長、体重、腹囲、視力、聴力、胸部 X 線検査、 血圧、尿検査、血液検査、心電図、 胃部 X 線及び内視鏡検査、大腸検査

### ■災害訓練の実施

平成 30 年度は、次のとおり全 2 回の災害訓練を実施した。

	実施日	訓練内容	消防署の立会	備考
第 1 回	平成 31 年 3 月 21 日 (天辺)	避難訓練	無	
	平成 31 年 3 月 21 日 (愛宕町)	避難訓練	無	職員不在を想定
	平成 31 年 3 月 21 日 (境町)	避難訓練	無	夜間を想定
	平成 31 年 3 月 21 日 (ヒールイツ)	避難訓練	無	職員不在を想定
	平成 31 年 3 月 21 日 (イツ M)	避難訓練	無	職員不在を想定
第 2 回	平成 31 年 3 月 31 日 (天辺)	通報訓練・ 避難訓練	無	
	平成 31 年 3 月 31 日 (愛宕町)	避難訓練	無	職員不在を想定
	平成 31 年 3 月 31 日 (境町)	避難訓練	無	夜間を想定
	平成 31 年 3 月 31 日 (ヒールイツ)	避難訓練	無	職員不在を想定
	平成 31 年 3 月 31 日 (イツ M)	避難訓練	無	職員不在を想定

訓練からみえてきた課題

- ・職員不在の住居において、専用の携帯電話がない場合連絡手段がないことが今後の課題となった。

## ■ 主な行事等実施状況

実施日	実施場所	行事名	行事内容
平成 30 年 4 月 8 日	南島原市	余暇活動	桜祭り・買物
5 月 4 日	大村市	余暇活動	陶芸体験・温泉
5 月 6 日	南島原市	余暇活動	買物
5 月 27 日	長崎市	障害者スポーツ大会 の応援	水泳競技の応援
6 月 3 日	島原市	余暇活動	他法人行事に参加・買物
7 月 8 日	諫早市	余暇活動	買物
7 月 29 日	南島原市	余暇活動	買物
8 月 7 日	南島原市	誕生者外食	4 月～6 月誕生者外食
8 月 11 日 ～12 日	鹿児島県	旅行	鹿児島観光 九州新幹線乗車
8 月 19 日	南島原市	余暇活動	買物
9 月 16 日	雲仙市	余暇活動	諏訪の池デイキャンプ・釣り
9 月 23 日	島原市	余暇活動	買物
9 月 24 日	南島原市	余暇活動	手作り昼食会
10 月 13 日	諫早市	法人運動会	つかさ会大運動会
10 月 14 日	雲仙市	スポーツ大会	他法人スポーツ大会に参加
10 月 28 日	島原市	余暇活動	買物
11 月 4 日	南島原市	余暇活動	新規入居者歓迎会
11 月 18 日	島原市	余暇活動	買物
12 月 16 日	島原市	余暇活動	イルミネーション見学・食事
12 月 23 日	南島原市	クリスマス会	食事、ゲーム、プレゼント交換
12 月 28 日	南島原市	餅つき・食事会	餅つき・ノーブル 20 周年記念食事会
平成 31 年 1 月 1 日	雲仙市	余暇活動	初詣・食事
1 月 2 日	島原市	余暇活動	初売り・食事
1 月 13 日	島原市	余暇活動	買物・食事
1 月 20 日	南島原市	新年会	入居者新年会
2 月 17 日	諫早市	余暇活動	買物・食事
2 月 24 日	南島原市	原城マラソン大会	マラソンの応援
3 月 10 日	島原市	余暇活動	買物・食事
3 月 17 日 ～18 日	山口県	旅行	山口県内観光
3 月 21 日	南島原市	誕生者外食	7 月～3 月誕生者外食

## ■ 主な研修会への参加状況

開催日	開催地	研修会名	研修内容	参加職種
平成 30 年 11 月 1 日 ～2 日	福岡市	平成 30 年度 九州社会就労センター (セルフ) 研究大会 「みんなが主役」夢の実現に 向けて～いきいきと働き、 くらすために～	<ul style="list-style-type: none"><li>・くらしの場の充実に向けて</li><li>・生活困窮者支援から見えた もの</li></ul>	サービス管理 責任者 1 名
平成 31 年 1 月 24 日	諫早市	第 8 回 九州ブロック専門研修会 (長崎大会) 「やさしい社会のつくり方」	<ul style="list-style-type: none"><li>・行政報告</li><li>・明石市における更生支援の 取り組み</li><li>・アウトリーチと重層的な 支援ネットワークを活用し た多面的アプローチ</li></ul>	サービス管理 責任者 1 名